

武蔵野市は、市ゆかりのアスリートを応援しています！

東京2020パラリンピック競技大会後、武蔵野市在勤の 5人制サッカー（ブラインドサッカー）日本代表・田中章仁選手が、 武蔵野市長を9月10日（金）に表敬訪問



パラリンピック初出場、5位入賞を振り返り「3年後のパリでは金メダルを獲得したい。」とコメント！

武蔵野市在勤である東京2020パラリンピック5人制サッカー（ブラインドサッカー）日本代表・田中章仁（あきひと）選手は、本日令和3年9月10日（金）に大会の報告をするため、松下市長を表敬訪問されました。

松下市長より、パラリンピック初出場および5位入賞についてお祝いの言葉を述べ、花束を贈呈しました。その後、大会の感想などをお伺いし懇談する中で、田中選手は「パラリンピック出場を目指してから13年かかりました。優勝を目指していたので悔しい気持ちもありますが、全てを出し切ったので5位入賞で納得しています。市からの応援はとても力になりました。3年後のパリでは金メダルを獲得したいです。」とコメント。松下市長は、田中選手の活躍について「東京2020パラリンピック5位入賞、おめでとうございます。市ゆかりの選手として、横断幕やポスター等で応援していました。パラスポーツの教育支援にもご協力いただいている田中選手の活躍は、市としてもとても嬉しいものでした。」とコメント。

田中選手は、東京2020パラリンピック競技大会では4試合全てスタメン出場しほぼ交代することなく戦い続け、当市で「攻勢に変える守り人」のキャッチフレーズがつくほど守備に定評のある選手として活躍されてきました。そして、平成30年から市内の小中学校でパラリンピック教育の授業にも取り組まれています。武蔵野市は田中選手の今後のご活躍を期待し、これからも応援し続けます。

◆田中 章仁（あきひと）選手プロフィール

生年月日 : 1978年5月8日（43歳）
出身 : 静岡県
所属 : （チーム）たまハッサーズ
（勤務先）NTTクラリティ株式会社（武蔵野市内）
ポジション : フィールドプレイヤー
成績 : 東京2020パラリンピック 5位入賞
Santen IBSA ブラインドサッカーワールドグランプリ
2021 in品川 準優勝（個人特別賞受賞）
IBSA ブラインドサッカーアジア選手権 2019 3位



＜本資料に関する報道関係者様からのお問合せ先＞

【武蔵野市オリンピック・パラリンピック】広報事務局（フロンティアインターナショナル内） 担当：馬場、千葉

TEL：070-2197-8954 / FAX：03-3406-0130 / mail：frontier-pr@frontier-i.co.jp